

秋元理匡弁護士を偲ぶ会 5/26

5月26日(月)、父上を招き、30名ほどが集まって、昨年5月7日に38歳の若さで急逝された秋元理匡弁護士を偲ぶ会が、上野のホテルで行われました。参加者から精力的に活動された秋元さんの思い出話やそれぞれの思いが語られました。残念としか言いようがありませんが、今はご冥福をお祈りし、志を共にした布川国賠の道を歩んでいこうという思いを確認しあいました。



◆冤罪をなくすため、検察警察の責任を問う 布川国賠を支援する会に入会しませんか？

会員数 現在373名

・年会費 1,000円(年度ごと)

・郵便振替

口座番号 00170-8-485425

口座名 布川国賠を支援する会

・三井住友銀行 高田馬場支店(普通預金)

口座番号 4711804

口座名 布川国賠を支援する会

(フカワコクバイオシエンスルカイ)

※ ニュースを mail のみで受け取ること

をご希望の方は mail でご連絡下さい。

◆桜井さんが始めたネット署名「取調べの 全過程可視化と全証拠開示で冤罪を無く そう！」にご協力ください!!

桜井さんが昨年9月9日に始めたネット署名
は、袴田再審決定の頃から急激に数を増やし、

現在では18,000に届こうとしています。何とか2万の大会に乗せて法務大臣と国会に提出したいと考えています。

法制審の答申が出て司法改革がどう進むのか決まっていく大切なこの時期に、証拠の全面開示と取り調べの全面可視化こそ冤罪を防ぐ、という声を上げることは重要です。どうぞご協力ください。

アドレス: <http://www.change.org/stop-enzai>

署名数 17,850名(5月28日現在)

※画面上で、名前・アドレス記入の上、「賛同」をclick!

◆署名をありがとうございます

署名数 総計5,624筆!(5月26日現在)

救援会相模原支部 55 救援会大阪府本部 40

福井県 5 沼木紀子 5 南紀代子 50 塩田哲子

24 救援会北九州総支部 64 救援会岐阜県本

部 5 救援会川口支部 12 水戸翔法律事務所

138 福沢幸枝 5 宮部芳秀 5 救援会山口県

本部 20(敬称略)

日程経過

5月12日(月)18:30~ SNOW セミナー

5月17日(土)13:30~ 総会(平和と労働センター)

5月26日(月) 秋元理匡弁護士を偲ぶ会

5月29日(木) ニュース第10号発送、

第1回事務局会議

当面の行動予定

5月末 桜井昌司CD「想いうた」発売

6月11日(水)14:00~布川国賠第6回口頭弁論

15:00~報告集会

6月14日(土)14:30~「6.14市民集会」

全証拠開示・取調の全面可視化を!6.14市民集会

10月1日(水)14:00~布川国賠第7回口頭弁論

発行 冤罪・布川事件の国家賠償請求訴訟を支援する会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-26-12 高田馬場ビル505号室

Tel. 03-6278-9796 Fax. 03-6278-9798

E-mail: kwntpl53@ybb.ne.jp

発行責任者 中澤宏



冤罪・布川国賠ニュース

第10号 2014.5.29

冤罪・布川国賠

冤罪・布川事件の国家賠償請求訴訟を支援する会 発行

今こそ、法制審議会に冤罪被害者・市民の声を！ 冤罪を起こさないための司法改革をめざす 「6.14市民集会」

とき 6.14（土）14:30～16:30

会場 日比谷図書文化館大ホール

参加費 1,000 円（500 円は袴田さん支援基金に寄付）

第1部

対談「新時代の刑事司法」の行方
「法制審の基本構想で冤罪は防げるのか」
指宿信成城大学法学部教授
周防正行 映画監督

第3部（16:00頃～）

「袴田事件勝利報告」

挨拶 袴田秀子さん

報告 田中薫氏（元袴田弁護団）

第2部（15:30～16:00頃）

※桜井昌司ミニコンサート

桜井昌司獄中詩歌集

CD「想いうた」発売記念！

6/11（水）布川国賠第6回口頭弁論期日行動

石栗正子裁判長に証拠開示を促すため、裁判所要請にもぜひご参加ください

11:00～11:30 裁判所要請（10:50 地裁前集合）

12:00～13:00 地裁前宣伝

14:00～ 第6回口頭弁論

15:00～ 報告集会（虎の門1丁目交差点、第2興業ビル3階）

※地図は第2面をご覧ください

第3回総会報告 5/17

5月17日土曜日、平和と労働センターで、30名あまりが集って第3回総会が開かれました。

高橋勝子さん、荒川一夫さん、岡田房江さん、など守る会時代の中心メンバーも参加し、さながら守る会の同窓会のような様子でした。

冤罪被害者の語り部として幅広い活動を

櫻井昌司

まず、櫻井さんがあいさつに立ち、裁判ではなかなか証拠開示がなかなか進まない厳しさを感じるものの、大局的には楽観的に考えていると述べました。

また長年の夢のCDが出来上がったこと、冤罪はこういうものだという本を書きたいと、これからも精力的に検察警察の責任を追及し、冤罪をなくすための活動を続けていきたいとの決意を話しました。

違法取調、証拠隠し、目撃証言の捏造、偽証、アリバイ捜査不備・・・

あらゆる面から国の違法行為を指摘する闘いを

弁護団

弁護団報告に立った井浦謙二弁護団事務局長は、この一年間の弁護団の弁護活動を説明しました。

再審請求・公判の時は、無罪の証拠をあらゆる面で丹念に探す活動であったが、国賠では国と県の違法行為が問題となるので、視点が異なってくる。

例えば、アリバイの点では、古い話のため調べてもなかなかはっきりしたことが証拠として出せなかったが、国賠では、アリバイ捜査が不十分だったとして捜査の違法の問題と言えると述べました。

また、公訴や公判活動の違法の点では、櫻井さんが無罪であることを立証したうえで、証拠を隠し、偽証をして裁判官の判断を誤らせたことが違法行為の核心になってくることを説明しました。

また、個人的見解であるとしながらも、最高裁は証拠開示の義務がないと言っていることは確かだ

はあるが、無罪の証拠を隠しても本当に刑訴法上違法となる余地はないのか、個別の国民に対して負担する職務上の法的義務違反となる余地がないのか、もし本当に仮にないとすれば、立法論の問題になってくるだろうと述べました。

また、現在、証拠開示については、国や県が見当と言ってきたので、その保管状況についての説明を求める書面を先日提出したとのことでした。

再審の際、証拠開示に尽力された佐藤米生弁護士は、今回開示された証拠から新たに分かったことの説明がありました。

広く連携して冤罪をなくすための運動を

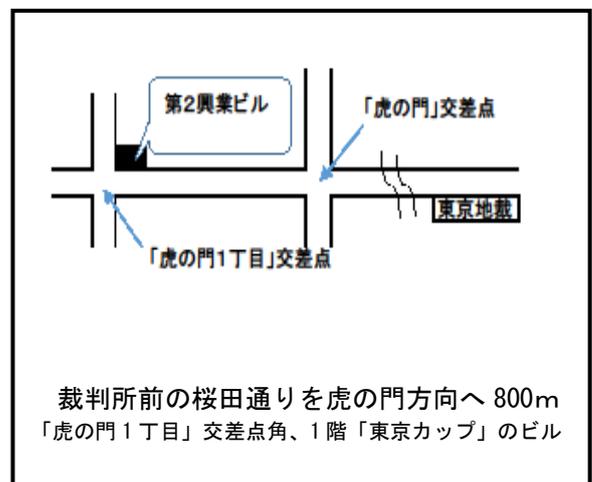
支援する会

支援する会の活動については、中澤宏事務局長が、引き続き、市民評議会・全国再審えん罪連絡会・他の冤罪支援団体などと連携して、幅広く再審をなくすための活動を続けていく方針を掲げました。

また、会計からは、とくに活動の拠点となっている櫻井司法研究所の家賃の支払いについて、櫻井さん個人の負担に依拠している現状を報告し、会員獲得やCD等の販売活動で、支援する会が負担する割合を増やしたい旨の話がありました。

方針は、満場の拍手を持って承認されました。

★★★ 6 / 1 1 裁判報告集会会場 ★★★



「必ず勝つ！」

櫻井昌司

民事裁判のまどろっこしい書面のやり取りも進んで、検察と警察の主張が明確になって来ました。検察は「第2次再審で提出した証拠146点は、その無罪判決に影響する物ではない。従って、証拠隠しなどの違法はない」と言っています。

法務・検察は「布川事件の無罪判決は判断の難しい自白の評価の違いによるものであって、二人が犯人であることに変わりはない」と、呆れたことを言っていますが、民事裁判でも堂々と主張するのですから、呆れてものが言えない思いです。

私たちの「自白」を正しいモノとするために、警察は「捜査報告書」「取り調べ時間記録」「調書」など、書類の改ざんを行いました。一部の不正は、これまでに提出された「146点の証拠」で明らかになりますが、重大な不正（調書の整理・改ざん）に付いては、総ての証拠が提出されなければ判りません。

その証拠の提出に付いては、残念ながら裁判官の認識に問題がありそうです。前回公判で「もう証拠はない」とする警察と、一部分しか出さなかった検察だったことから、「更に証拠の提出を求める」と言った弁護団に対して、石栗正子裁判長は「これ以上の証拠はないと思いますが」と、平然と言いました。警察や検察が不利な証拠こそ隠してしまう現実を、全く認識していないようです。民事裁判も刑事裁判も、行うのは裁判官。箱入り娘のような世間知らずの裁判官がいるからこそ、警察と検察の不正を見逃がした冤罪が作られるのです。

皆さんも知っての通り、袴田事件では明確に証拠の捏造が指摘されて即時に釈放されました。私も「衣類の味噌漬け実験」をしましたが、袴田さ

んを有罪とした「5点の衣類」は「捏造証拠」です。1年も味噌タンクに入れられた衣類は、あんな色ではありません。それなのに検察は即時抗告しました。誰にも判る証拠の捏造に目をつぶって「袴田巖を殺す」と言うのですから、狂っています。この狂った組織を正さなければ司法に正義は戻りません。無責任を許してはならないのです。

私の「責任を追及する裁判」は、だからこそ重要だと、認識を新たにしています。有り難いことに若い塾生から大学生、各地の弁護士会など、発言をする機会を頂くことも多くなっています。私は昔、「自分の全能力を使って無実を明らかにする」と書き記したことがありますが、冤罪仲間と手を携えて、今度は民事裁判で自分の全能力を使って闘いに勝利し、当たり前警察と検察の無責任を許さない社会にしたいと思っています。

★★★★★★

櫻井昌司獄中詩歌集

「想いうた」CD 1,000円＋送料100円

- 1 キンモクセイ
- 2 誰かのふるさとに
- 3 3 間の中に
- 4 かあちゃん
- 5 声が聞こえる
- 6 かえろかえろ
- 7 屋台酒



【お申し込み】 櫻井司法研究所まで

※Mail、FAX で送り先をお知らせ下さい。

代金振込先

・郵便振替

口座番号 00170-8-485425

口座名 布川国賠を支援する会

・三井住友銀行 高田馬場支店（普通預金）

口座番号 4711804

口座名 布川国賠を支援する会

（フカワコクバイオシエンズルカイ）